

平成23年度 新潟県小学校教育研究会特別活動部
各郡市特別活動部会の活動状況報告

郡市名 柏崎市刈羽郡

部長名 滝沢雅温（柏崎市立中通小学校）

1 特別活動の動向

(1) 郡市小学校教育研究会としての動向（部会、学習会、研修会など）

① 10月に小中合同で研修会を行った。「学級経営のポイントと具体的方法」という演題で、上越教育大学 赤坂真二 准教授の講義を開催した。望ましい人間関係を育成していく学級づくりは、学校教育活動の土台でありとても重要である。学校における子どもたちの実態や社会的な背景、学級内における関係性を向上させていくためのポイントや手法について、模擬授業的に展開し、参加者の理解を深めた。

「一人一人の子どもを大切にする」教師の基本姿勢、「どれだけ教師が本気になるか」「教師が真剣になって、こだわりと気迫をもって子どもたちと接すること」等を気迫あふれる語りの講義でした。

② 8月に柏崎市「夢の森公園」で体験活動の充実に関して教師が実際に体験し、各学校の活動運営の改善や内容に資するための実践研修会を行った。「自然と遊ぼう！ゆめのもり探検隊」と称して、ネイチャーゲームや草花遊びなど、体と五感をフルに使って自然の魅力や人々の暮らしとのかかわりを発見することで、自然に対する鋭い観察力や感受性を参加者全員が体感した。自然とのかかわりの中で豊かな気持ちになった研修であった。

(2) 郡市内の研究指定校や先進的な実践を行っている学校の紹介

23年度はありません。

2 特別活動の課題（運営上の課題、問題点、悩み、工夫点など）

学校経営の基本は、学級活動である。学級内の人間関係が成立することが大切である。今後は、学級活動にメスを入れ、リーダー性の育成を図る手立てや仲間づくりの活動を研究することが急務ではないだろうか。